令和５年４月　校長　大木　秀政

東京都北区立梅木小学校 Grand Design 2023

【知】かしこく

☆言語活動の充実
　読書活動　ＮＩＥ　⇒「自分の考えをもち進んで表現」
☆情報活用能力の育成
　ＩＣＴ活用　プログラミング的思考
　情報モラルの育成
☆授業の継続的な改善
　主体的・対話的で深い学びの視点

「個別最適な学び」
「協働的な学び」

↓

◎学習を楽しみ、協働して問題を解決し、学習内容の理解を深め、活用できる子

【徳】やさしく

☆道徳授業の充実
　「考える道徳」「議論する道徳」
☆人権教育の推進
　多文化理解　いじめの未然防止
☆特別活動の充実
　環境教育　保幼小・小中連携

↓

◎人のために自分ができることを考え、実践できる子

【体】たくましく

☆運動習慣の確立
　業間休みの取組　食育
☆生活習慣の確立
　家庭との連携　不登校の未然防止
☆学校２０２０レガシー
　多文化共生社会の実現への取組

↓

◎友だちとよく遊び、運動を好み、自分の心身の成長を実感できる子

梅木小学校の持ち味を活かした「うめのキッズカリキュラム」

うめのキッズの目標

一日ひとつ人のためになることをしましょう

一日ひとつかしこくなって帰りましょう

一日ひとつ元気になることをしましょう

教育目標実現のための視点「子どものためになっているか」

〈家庭・保護者〉

子どもの生活と教育の中心として

○生活習慣の確立
　・早寝 早起き 朝ごはん
　　プロジェクトの推進
　・SNSうめのきルールの設定
○家庭における教育の重要性の認識
　・家族の一員としての自覚と家庭ルール
　・学校の教育活動への参画意識
○家庭学習の充実
　・興味や関心に基づく内容の自学自習
　・認め励ます声かけ
○家庭と学校の相互理解
　・細やかな連絡体制の構築
　・不登校の未然防止

〈 教 職 員 〉

教育のスペシャリストとして

○授業で勝負！日々の授業改善
　・「分かった」「できた」を実感させる
　・「なぜ？」の疑問を生む
　・「もっとできるようになりたい！」気持ちを育てる
○明日も学校に来たい！生活環境の構築
　・「居場所がある」と安心できる
　・「友だちと一緒に」交流できる
　・「相談できる」信頼関係がある
○「命」を預かる 学校の安全管理の徹底
○「個別最適な学び」と「協働的な学び」のバランス
○保幼小・小中の連携による『一貫した学びの継続』

教職員の視点「学校への信頼を得られるか」

〈地域・関係諸機関〉

子どもの心のふるさとして

○特色ある教育活動の充実
　・あいさつ 礼儀 言葉遣い
　　規範意識が高く、規律正しい
　　児童を地域全体で育成
　・地域清掃 落ち葉掃き
○学校２０２０レガシー
　・ボランティアマインドの育成
　・世界で活躍するグローバルな人材育成
○地域と関係諸機関の連携
　・子ども家庭支援センター、
　　児童相談所、民生児童委員、
　　スクールソーシャルワーカー、
　　医療等による積極的、計画的な支援

教育に関する国・都・区による施策	【国】第３期教育振興基本計画（H30～）　学習指導要領（R2～）　中央教育審議会答申（R3）　幼保小の架け橋プログラム（R4～） 【都】　東京都教育施策大綱（H29～）　東京都教育ビジョン（第４次）（H31～） 【区】　北区教育・子ども大綱「まなび・ささえ・つなぐ」（R1～）　北区教育ビジョン2020（R2～）